Rinnai

光熱費の見直ししませんか？

さまざまな要因から電気料金が高くなっています！

01 エネルギーコストの値上げ
世界情勢による単価の上昇

02 再生可能エネルギー賦課金の上昇
再生可能エネルギーの普及促進による値上がり

03 燃料費調整制度の上限撤廃
電力会社の財政状況悪化

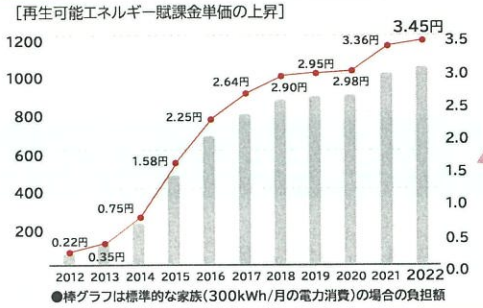
02 | 再生可能エネルギー発電促進賦課金

再生可能エネルギーの普及促進のため年々高騰中！

Q 再生可能エネルギー発電促進賦課金とは？

A 「再エネ賦課金単価」×「その月の電力使用量」を国民全員で負担しており、再生可能エネルギーで発電された電力を電力会社が買い取るための原資として徴収されております。

［再生可能エネルギー賦課金単価の上昇］



●棒グラフは標準的な家族（300kWh/月の電力消費）の場合の負担額

10年で15.6倍

今後さらに高騰する見込み ＼影響大／

03 | 燃料費調整単価

電力会社の燃料費調整制度の上限設定廃止により最近大きく高騰中！

	2022年								2023年
	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分～
お客様負担分	3.36	3.37	3.37	3.37	3.37	3.37	3.37	12.57	13.41
実測値	3.36	3.60	4.66	5.86	7.67	9.46	10.98	12.57	13.41

※燃料費調整単価の単位は円/kWh（税込） ※東北電力HP参照

Q **A** 燃料調整制度とは？

燃料の価格に応じて電気料金を調整する制度です。「毎月の使用電力量」×「燃料費調整単価」にて算出された費用をお客様は負担しています。

オール電化住宅における電気料金が以前の1.5～2倍に！

21年12月の電気代（目安）

電気代	使用電力量
30,500円	1,609kWh

値上げ後のお支払金額

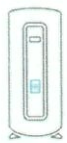
電気代	使用電力量
50,371円	1,609kWh

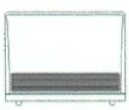
値上げ率 165%

※【燃料費調整費】21年12月：0円31銭 ・ 22年12月：12円57銭 【再エネ賦課金】21年：3.36円 ・ 22年：3.45円 ＝前年増減額 +12.17円/kwh

いずれかの機器を設置されていませんか？

エコキュート


電気温水器


蓄熱式暖房機

ハイブリッド給湯器に変えれば

ガスと電気のいいとこどりで光熱費も安心価格

詳しくは裏面をご確認ください▶▶▶